

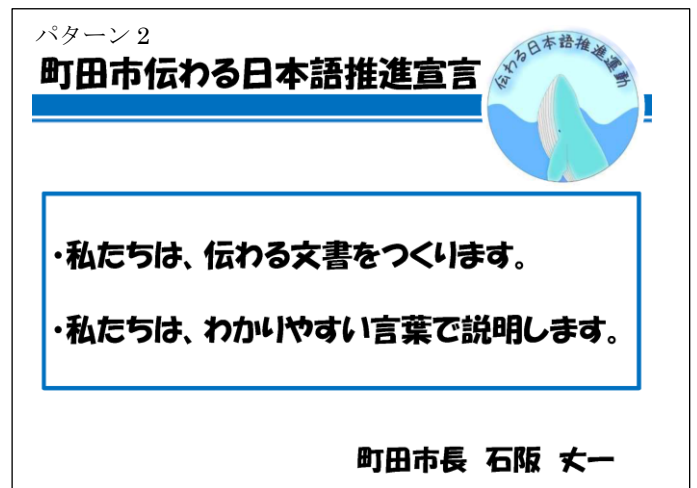
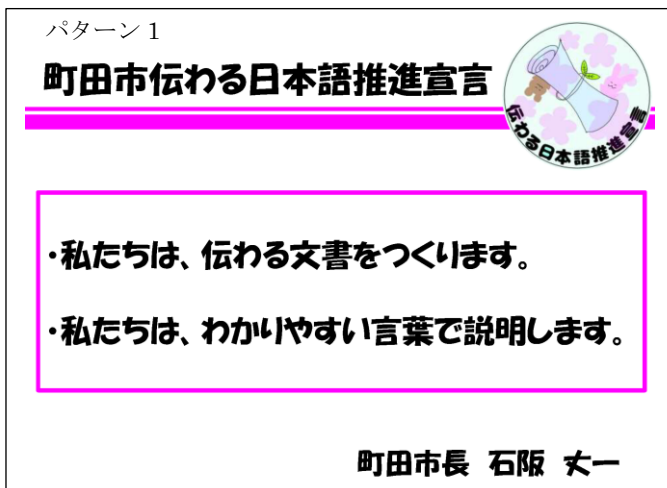
## 2019年度「見直そう！“伝わる日本語”推進運動」実施中！ ～若者デザインの「町田市伝わる日本語推進宣言」を窓口に掲示～

市では、情報をやさしく、わかりやすく発信することで、市民からより一層信頼される市役所を目指し、2018年度から「見直そう！“伝わる日本語”推進運動」を実施しています。2019年5月30日には、「町田市伝わる日本語推進宣言」を行いました。これは、市役所全体の気運を高め、文書だけではなく、窓口における市民対応も「伝わる日本語」を意識するためのものです。

本日から、市庁舎窓口で「町田市伝わる日本語推進宣言」を掲示します。また、職員一人ひとりには、「町田市伝わる日本語推進宣言」を印刷したカードを配布し、本取組に対する意識を高めていきます。

窓口で掲示する「見直そう！“伝わる日本語”推進運動」のシンボルマークは、町田市の魅力創造や発信、市の計画づくり等を考える若者グループ「町田創造プロジェクト（MSP）」の立ち上げメンバーが、「伝わる日本語」をイメージして作成しました。市では、町田市5カ年計画17-21で「子どもの参画の推進」を掲げており、その一環として、今回協力いただきました。

- 掲示開始日：7月24日（水）
- 掲出場所：市庁舎窓口
- デザイン：右上シンボルマーク2種類（窓口にはどちらかを掲示）



- 協力：「町田創造プロジェクト（MSP）」の立ち上げメンバー  
石橋光穂さん、加藤<sup>まなこ</sup>蒔<sup>こ</sup>学<sup>まなこ</sup>子<sup>こ</sup>さん、山本紫穂さん

### 「町田創造プロジェクト（MSP）」とは

市と共にまちだの5年後、10年後、20年後の未来を考える若者グループです。市内在住、在学、在勤の高校生または同世代の若者が参加しています。今後は、町田市市民参加型事業評価や町田市基本構想・基本計画策定への参加を予定しており、一緒に“まちだの未来”を考えます。